

高座清掃施設組合 令和3年度予算

◆◇◆ 一般会計の予算規模 ◆◇◆

総額 32億9,017万5千円(前年度比7.1%増)

令和3年度の予算について、組合は、次の事項を主たる取組として編成を行いました。

1. 施設管理費及び旧施設の解体等
2. 周辺環境整備の着実な執行
3. 余熱利用施設及び公園等の適正な管理

じん芥処理施設等の維持管理は、一般廃棄物等の安定的な処理を遂行できるよう特別目的会社（以下「SPC」という。）との契約内容を精査し、適切な施設の運営経費としました。

旧処理施設の解体撤去に係る財源確保の検討と同時に地元団体の協力が得られるよう協議を継続的に取り組みつつ、稼働を停止した旧処理施設解体撤去までの期間は、景観及び防犯に配慮して管理に努めます。

処理施設更新に伴う組合周辺環境整備としての本郷ふれあい公園は、整備期間中、構成三市の財政状況を圧迫する恐れがあるため、国費等の確実な獲得に努め、確実に実施できる範囲を遂行します。

余熱利用施設及び公園等の適正な管理として、本郷ふれあい公園（第一工区）の維持管理は、必要となる業務の内容と経費を十分に精査しました。

本郷老人福祉センター及び屋内温水プールは、老朽化に伴う安全対策に留意し、かつ、今後のあり方を考慮し管理してまいります。

組合の運営経費には、構成三市民の税金が充てられていることを認識し、職員一人ひとりが、組合運営の当事者であることを自覚した上で、責任感を持ち、果たすべき役割を真摯に全うします。

○予算規模について

令和3年度一般会計当初予算の予算規模は、32億9,017万5千円（対前年度2億1,832万7千円・7.1%の増額）となりました。主たる増額理由は、じん芥処理施設等建設事業に伴い借り入れた組合債の元金償還開始等によるものです。

○当初予算の概要

令和3年度当初予算は、SPCによるじん芥処理施設等の運営・維持管理費のほか、水処理施設、最終処分場、余熱利用施設（屋内温水プール・本郷老人福祉センター）、本郷ふれあい公園（第一工区）の管理運営に係る経費を計上しました。

本郷ふれあい公園整備事業（第二工区）としては、用地取得費、整備に係る実施設計費を計上しました。

また、旧処理施設撤去に伴う跡地整備として、場外トイレ等設置工事費を計上しました。

○一般会計歳入予算の状況

分担金22億7,789万8千円は、対前年度5億9,647万4千円（35.5%）の増額となりました。

使用料及び手数料3億7,129万9千円は、事業系一般廃棄物の搬入状況を踏まえ、対前年度6,388万2千円（14.7%）の減額となりました。

国庫支出金2億589万5千円は、本郷ふれあい公園整備事業（第二工区）に充てるもので対前年度4,541万4千円（28.3%）の増額となりました。

県支出金2,600万5千円は、対前年度1,966万9千円（310.4%）の増額となりました。

内訳は、場内整備分が715万円、対前年度皆増、本郷ふれあい公園整備事業（第二工区）分が1,885万5千円、対前年度1,251万9千円（197.6%）の増額です。

繰越金1億円は、対前年度2億円（66.7%）の減額となりました。

組合債3億890万円は、対前年度1億7,870万円（36.6%）の減額となりました。

内訳は、場内整備分690万円、対前年度3億1,480万円（97.9%）の減額、本郷ふれあい公園整備事業（第二工区）分が3億200万円、対前年度1億3,610万円（82.0%）の増額です。

なお、財産収入は、前年度事業完了に伴い皆減しました。

○一般会計歳出予算の状況

総務費4億3,291万円は、対前年度1,790万円（4.0%）の減額となりました。減額した主な理由は、一般管理費3億9,043万6千円において、旧処理施設解体等により、海老名市への交付金、固定資産税相当分減少に伴い対前年度3,020万円（7.2%）減少し、企画費において、一般廃棄物処理基本計画策定業務により対前年度1,014万2千円（皆増）となりましたが、総務費としては減少しました。

衛生費14億9,411万8千円は、対前年度2億8,359万5千円（16.0%）の減額となりました。減額した主な理由は、塵芥処理費10億6,118万円において、前年度予算措置をした排水処理施設・粗大ごみ処理施設解体工事との差異に伴い対前年度2億8,796万3千円（21.3%）減額しました。

土木費5億5,132万1千円は、第二工区の用地購入に伴うもので、買収対象地に係る建物等補償費の増加により、対前年度1億9,660万3千円（55.4%）の増額となりました。

教育費1億3,295万6千円は、指定管理料の変動により対前年度3,087万4千円（30.2%）の増額となりました。

公債費6億1,966万5千円は、処理施設更新による建設事業及び本郷ふれあい公園整備に伴い借り入れた地方債等の償還額です。対前年度2億9,186万7千円（89.0%）増額しているのは、じん芥処理施設等建設で借り入れた地方債等のうち平成29年度借入れ分の元金償還が開始されたことによるものです。

科 目	令和3年度		令和2年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	伸率
1 分担金及び負担金	2,277,898	69.2%	1,681,424	54.7%	596,474	35.5%
2 使用料及び手数料	371,299	11.3%	435,181	14.2%	△ 63,882	△ 14.7%
3 国庫支出金	205,895	6.2%	160,481	5.2%	45,414	28.3%
4 県支出金	26,005	0.8%	6,336	0.2%	19,669	310.4%
5 繰越金	100,000	3.0%	300,000	9.7%	△ 200,000	△ 66.7%
6 諸収入	178	0.1%	206	0.1%	△ 28	△ 13.6%
7 組合債	308,900	9.4%	487,600	15.8%	△ 178,700	△ 36.6%
○ 財産収入	—	0.0%	620	0.1%	△ 620	皆減
歳入合計	3,290,175	100.0%	3,071,848	100.0%	218,327	7.1%

科 目	令和3年度		令和2年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	伸率
1 議会費	1,156	0.1%	1,171	0.1%	△ 15	△ 1.3%
2 総務費	432,910	13.2%	450,810	14.7%	△ 17,900	△ 4.0%
3 民生費	28,049	0.8%	27,556	0.9%	493	1.8%
4 衛生費	1,494,118	45.4%	1,777,713	57.9%	△ 283,595	△ 16.0%
5 土木費	551,321	16.8%	354,718	11.5%	196,603	55.4%
6 教育費	132,956	4.0%	102,082	3.3%	30,874	30.2%
7 公債費	619,665	18.8%	327,798	10.6%	291,867	89.0%
8 予備費	30,000	0.9%	30,000	1.0%	0	0.0%
歳出合計	3,290,175	100.0%	3,071,848	100.0%	218,327	7.1%

令和2年度 一般会計予算執行状況

令和2年度高座清掃施設組合の当初予算は、30億7,184万8千円でしたが、補正及び前年度繰越額を加え33億5,082万円となりました。

○歳入予算の執行状況について

歳入予算の予算現額に対する令和3年3月31日現在の執行状況は、予算現額に対し89.4%・29億9,497万8,033円となっています。

なお、事業系一般廃棄物処理手数料及び県支出金等、令和3年3月31日現在における未収入は、出納整理期間に収入される見込みです。

○歳出予算の執行状況について

歳出予算の予算現額に対する令和3年3月31日現在の執行状況は、65.1%・21億8,221万2,786円となっています。3月末において執行率が低いものの主な理由は、衛生費において、SPCへの委託料（第4期分）の未支出によるものです。

なお、衛生費の排水処理施設及び粗大ごみ処理施設解体工事は令和3年度に繰越しています。

歳入 (令和3年3月31日現在) (単位：円)

科目	当初予算額	補正予算額等	継続費等繰越 財源充当額	予算現額 A	収入済額 B	執行率 B/A (%)
1 分担金及び負担金	1,681,424,000	0	0	1,681,424,000	1,681,424,000	100.0
2 使用料及び手数料	435,181,000	0	0	435,181,000	357,137,675	82.1
3 国庫支出金	160,481,000	0	0	160,481,000	158,154,000	98.5
4 県支出金	6,336,000	55,100,000	0	61,436,000	0	0.0
5 財産収入	620,000	0	0	620,000	2,158,465	348.1
5 繰越金	300,000,000	206,626,000	72,346,000	578,972,000	578,972,383	100.0
6 諸収入	206,000	0	0	206,000	431,510	209.5
7 組合債	487,600,000	△ 55,100,000	0	432,500,000	216,700,000	50.1
歳入合計	3,071,848,000	206,626,000	72,346,000	3,350,820,000	2,994,978,033	89.4

歳出 (令和3年3月31日現在) (単位：円)

科目	当初予算額	補正予算額等	継続費等繰越 財源充当額	予算現額 A	支出済額 B	執行率 B/A (%)
1 議会費	1,171,000	0	0	1,171,000	1,073,897	91.7
2 総務費	450,810,000	△ 6,392,000	2,100,000	446,518,000	395,598,148	88.6
3 民生費	27,556,000		0	27,556,000	23,483,548	85.2
4 衛生費	1,777,713,000	66,972,000	0	1,844,685,000	942,421,138	51.1
5 土木費	354,718,000	1,650,000	0	356,368,000	323,751,414	90.8
6 教育費	102,082,000	14,386,000	70,246,000	186,714,000	171,568,727	91.9
7 公債費	327,798,000	0	0	327,798,000	324,315,914	98.9
8 予備費	30,000,000	130,010,000	0	160,010,000	0	0.0
歳出合計	3,071,848,000	206,626,000	72,346,000	3,350,820,000	2,182,212,786	65.1

○組合債現在高

(単位：円)

事業	令和2年9月30日	令和2年10月1日～令和3年3月31日		令和3年3月31日
	現在高	借入額	元金償還額	現在高
一般廃棄物処理事業債	9,118,866,936	0	106,269,775	9,012,597,161
一般補助施設整備等事業債	1,403,300,000	0	0	1,403,300,000
公共事業等債	239,270,638	131,900,000	6,372,695	364,797,943
一般事業債	173,164,500	66,000,000	5,714,500	233,450,000
地方道路等整備事業債	19,349,000	0	717,000	18,632,000
神奈川県市町村振興資金貸付金	981,975,820	18,800,000	71,179,108	929,596,712
合計	11,935,926,894	216,700,000	190,253,078	11,962,373,816

周辺環境整備事業に伴い令和2年度に借り入れた内訳は、公共事業等債1件、一般事業債2件、神奈川県市町村振興資金貸付金3件となりました。これにより借入件数は、一般廃棄物処理事業債11件、一般補助施設整備等事業債3件、公共事業等債5件、一般事業債9件、地方道路等整備事業債1件、神奈川県市町村振興資金貸付金17件の計46件となりました。組合債現在高は、119億6,237万3,816円となりました。

○財産 (令和3年3月31日現在)

(単位：㎡)

区分	土地	建物
清掃処理場	56,908.35	33,079.77
老人福祉センター	2,592.47	779.09
埋立処分地	5,398.71	453.23
本郷ふれあい公園	22,501.26	27.62
合計	87,400.79	34,339.71

令和2年度の財産の移動について、土地は、本郷ふれあい公園における第二工区用地の取得や神奈川県への第一工区用地の一部売却等により、前年度比較で11,520.28㎡の増加となりました。

建物については、変更ありません。

○本郷老人福祉センター

	令和2年度		令和元年度		比較	
	利用者数	利用割合	利用者数	利用割合	増減	伸率
海老名市	404人	60.4%	3,477人	52.3%	△ 3,073人	△ 88.4%
座間市	105人	15.7%	1,099人	16.5%	△ 994人	△ 90.4%
綾瀬市	160人	23.9%	2,074人	31.2%	△ 1,914人	△ 92.3%
合計	669人	100.0%	6,650人	100.0%	△ 5,981人	△ 89.9%

○高座施設組合屋内温水プール

	令和2年度		令和元年度		比較	
	利用者数	利用割合	利用者数	利用割合	増減	伸率
男性	18,312人	54.5%	51,380人	52.3%	△ 33,068人	△ 64.4%
女性	15,302人	45.5%	46,772人	47.7%	△ 31,470人	△ 67.3%
合計	33,614人	100.0%	98,152人	100.0%	△ 64,538人	△ 65.8%

令和2年度における余熱利用施設の利用状況は、本郷老人福祉センターが669人（対前年度89.9%・5,981人の減）、高座施設組合屋内温水プールは33,614人（対前年度65.8%・64,538人の減少）となりました。

なお、利用者減少の要因について、本郷老人福祉センターは、新型コロナウイルスに伴い令和2年3月から令和2年5月まで、屋内温水プールは、吊り天井改修に伴い令和元年10月から令和2年9月まで休館によるものです。